

このニュースは、都レンジャーの活動や自然の情報などを皆様へお伝えするものです。

## 山でのヒヤリハット（：°Д°）から学ぼう

### 秋の安全登山、山岳事故防止キャンペーン！

澄み渡る青空、紅葉に色付く山並み、山歩きやすい気候と、たくさんの魅力が揃う秋、自然公園は、ハイカーや登山客が増えるシーズンです。しかし、残念ながら、例年秋に山岳事故が増加しているのも悲しい現実。多くの人に、楽しい山を「安全に」楽しんで欲しい！！という都レンジャーの変わらぬ願い。

今回は、関係者が体験したヒヤリハット事例を集めました。失敗？失敗未満？を参考に、皆さま、ぜひ安全登山に務めください！

#### 尾根を直角に曲がる場所でルートを誤る

尾根を直角に曲がる箇所で、誤って直進してしまった事例。分岐に指導標もあったのですが、見逃してしまったようです。地図を確認し自分の現在地を見失わないようにしましょう。



霧が出て視界不良



雨が降り、体温低下



ススキ原で行き先ロスト



出発が遅くなり下山時に真っ暗



落ち葉がたまった尾根で迷う

奥多摩の山。落ち葉がたまる場所は道が不明瞭になります。尾根道を下山中、案の定、分かりにくい尾根の分岐部で、進路を間違えてしまいました。「あれ？進路の右手の視界には、常に向かいの尾根の林道が見えているはずなのに、見えなくなったぞ??」地図と睨めっこし、引き返すことに。その後、正しい道筋を見つけました。

#### 下り道、足首をグキッ！



※イメージ図

歩き慣れた登山道、周囲を見回しながら階段を下っていると…グキッ！思っていたより段差が大きく、左足を捻って内反捻挫。テーピングをし、段差の少ない林道を下ったのですが、それでも痛いなんの。どんなに歩き慣れた道でも、下りは特に足元に集中することが大事と思い知らされました。

#### おしゃべりに夢中で道間違え



※イメージ図

何度も歩いているよく知った登山道。下山間近で、ついおしゃべりに夢中になってしまい、気づいたら下山口を指す指導標を見過ごし、作業道へ迷い込んでしまいました。だんだんと、道が不明瞭になり・・・。「あれ、もしかして道を間違えた？」気が付いた時点で、落ち着いて来た道に戻れたので、無事下山。油断大敵です。

#### イタズラ書きの道案内に惑わされる



注意案内を設置



落書き



レンジャーが落書き消し

2015年、南高尾山稜にて道標や付近の樹木に本来行けるはずのない行き先をナイフやマジックで示す悪質ないたずらが頻発しました。この印が示す先は、最終的には藪の中に入り身動きが出来なくなります。同年にはこの落書きが起因する遭難事故が数件発生しました。消しても再度書き直されるため、最後は落書き行為に対する注意勧告を行い、現在は落ち着いています。このような掲示に惑わされず、地図をきちんと所持し、確認しながら歩きましょう。